令和3年度　美作市立英田小学校　学校だより　（2月号）

共に 伸びる 英田っ子

～ か し こ く ・ や さ し く ・ た く ま し く ～

自分で考えてやってみようとする児童・相手を思いやり伝え合おうとする児童

各学年　今年度の変化は？

立春を過ぎ、陽光にぬくもりを感じる日があります。昼休みの運動場で、風を切り、走る子どもの姿・声にも、新しい力が芽吹く春の到来を期待する頃です。

特に、今年度から、教育活動を通して実現していきたい児童の姿を「考えること」・「伝え合うこと」に注目したものに設定しております。年間2回の児童の状況調査（Ｉチェック）の結果の比較（令和3年6月→令和4年2月）から、各学年の向上した項目についてお知らせします。

学年	質問項目	（6月→2月　4点満点平均）
1年	友だちからがんばったね、すごいねとほめられる。	3.1 → 3.5
2年	ありがとう、ごめんなさいを自分から言う。	3.3 → 3.7
3年	友だちが今どんな気持ちか考えて声をかける。	2.6 → 3.4
4年	つらかったとき、くやしかったとき、友だちから優しい言葉をかけてもらった。	3.0 → 3.6
5年	クラス全員の、一人一人のいいところを言葉にして言うことができますか。	3.3 → 4.0
6年	意見が合わなかったとき、みんなが納得できるように考えて、提案する。	2.4 → 2.8

【岡山大学教職大学院　光井教諭による英田小学校児童Ｉチェック回答結果集計】

≪交通安全に十分注意して　～小学校への坂道の安全確保～≫

雨・雪の日や、落葉が積み重なった時に、白線や側溝の金属等で滑ったことのある児童も多数おり、本校教職員間では、『坂道マイナス5km・ハザードランプ等の積極利用で交通安全を！』と呼びかけています。

保護者の皆様におかれましては、お子さんの体調が優れないときなど、車で送迎することがあろうかと思います。登校・下校の時間帯には、徒歩の児童とすれ違うことが多くなりますので、狭い坂道で決して事故の起こることの無いよう、お互いに十分気をつけ、安全な通学環境を確保していきたいと思います。御協力を重ねてお願い申し上げます。

『メッセージ節分・エア豆まき』

「小学校には鬼は来ないの?」1年生の声を聴き、新型コロナ禍でも、季節行事を楽しめる方法はないかと考えて実施しました。2月3日（木）には、赤鬼が各教室を訪問し、メッセージを伝えました。「来年は、青鬼も来てね。」と温かい言葉を掛けてくれた子どももおり、意欲が湧きました。

(R4.2.22　学校長作成)